



沖縄サミット会場
(ブセナ)です。

防波堤の歩道や、その
周辺にシポテックスが使
われています。





沖縄サミット会場の
歩道です。

ハイビスカスなどのデザイン
画も可能です。



天然骨材により色を出している
為、有機顔料と違い色褪せしま
せん。



施工後15年後撮影
平成25年(2013年)撮影
床面なので黒っぽく汚れてはいますが色は残っています。

沖縄ブセナサミット会場
平成10年(1998年)施工
上の写真撮影は
平成12年(2000年)撮影





平成5年(1993年)施工直後



本石は真っ黒
です。

平成18年(2006年)施工13年後

琉球ストーンは
見た目を保持しています



平成25年(2013年)施工20年後





安座間サンビーチ
平成16年(2004年)施工



上：施工直後の写真
右：施工直後アップ



施工12年後
です。

海側は台風時の
砂のブラストで無く
なっていました
が裏面は問題なく
残っています。



ブラストで
無くなって
しまった面



ブラストされた面も
一体化したシポテ
ックスが少し残っ
ています。この状
態でも剥がれませ
ん。

裏面はそのままです

ブラストで無くなった面の隣の面は
綺麗に残っています。
シポテックスが躯体と一体化してい
て境界面がまったく剥離していま
せん。
通常の塗装材ではこの様になった
場合、境界面から剥離が発生しま
す。



境界面
アップ





安座間サンビーチの公園部分の写真です



上は施工直後平成16年(2004年)の写真です

12年経過後も網目地調の琉球石灰岩調の柄を保持しています。

右は施工後12年(2016年)のアップ写真です。

多少汚れてはいますが、表面状態に大きな異常は見られません。



施工後12年(2016年)の写真です。

